



風車のまわるアジナ

1998
平成10年

せと12

No. 308



瀬戸中学校チーム



瀬戸体協チーム



塩成金太郎チーム

今月の主な内容

- 1年をふりかえって……………2～3
- 関西でふるさと同舞会……………6～7
- 民生委員がわかりました……………8
- お知らせ……………10～11

タスキをつないで つないで
'98 佐田碑メロディーライン
駅伝競走大会

今年もあと数日となりました。
皆さんにとっては、どんな1年
だったでしょうか。

今年をふ こんな事が



▲入院患者受け入れ
「地域医療が先陣」瀬野（写真右）、森岡医師（写真左）が熱い思いを持ち少しでも自宅に近い所で患者を診てほしいと本年度から入院を始めました。



▲ファームサービス事業開始
高齢者農家、兼業農家の農作業を支援し、会員相互の栽培技術の向上、農家の維持発展を図る目的で、ファームサービス（農作業受託）事業が構成員54名でスタートしました。



▲第1分団優勝
9月6日、松山市で県消防操法大会が開催され、第1分団（三机）がポンプ自動車の部でみごと優勝しました。



▶新規定住者増
佐田剛リゾートに岡野さんご夫妻（茨城県）が転入されました。



りかえって ありました



▲和太鼓グループ「風」誕生
地元有志からなる瀬戸町創作和太鼓研究会が太鼓を新調し、グループの名称を「瀬戸町太鼓集団「風。」と命名。町おこしの先頭になり頑張っています。



▲議員定数の減
瀬戸町議会の議員の定数を減少する条例の一部改正が可決され、次回一般選挙から12名になります。



▲ふるさと市
ふるさと市会員により、旬の野菜、果物、海産物、特産加工品の販売が月2回（第2・4日曜日）定期的に実施され「ふるさと市ファン」も増えていきます。ぜひお立ち寄り下さい。



▶女性の海外研修
8月23日～9月6日までの2週間、緒方三子さん（写真下）、松本由美さん（写真右）が欧州4ヶ国（スウェーデン、イギリス、ドイツ、オランダ）の地域福祉の現状を視察研修しました。



▶英語指導助手着任
7月29日、アメリカからウイバー・リチャードさんが新しい英語指導助手として着任しました。





馬に乗って 西園さん

体験して

ニュージーランド
瀬戸



中野さん（左端）とホストファミリー

はじめホストファミリーと出会った時は、とてもワクワクしたです。それは、これから18日間英語をやらせていかなければならないからです。でも、知らず知らずうちに、ホストファミリーの人たちがいつもやさしくゆっくりと英語で話

ホムステイに参加して
二年 中野 由美
このホムステイで私が勉強したことを楽しかったことは、まず、ホストファミリーの2人の姉弟と仲良くできたことです。ニュージーランドに着いたときに始めにカードゲームをして一緒に遊んだり全部どこにあるかとか姉のアドバイスが全部教えてくれ始めて仲良くなりました。ピリヤードとか草球をして遊びました。私はニュージーランドでいろいろな英語や英語の発音を

2番目に楽しかったことは、学校での生活です。ニュージーランドの子供たちとクリケットをしたり、ながなわをしたりと、とても楽しかったです。3番目に心に残っているのは、山に登ってランチを食べ、川をくぐったことです。はじ

学びました。いつも英語で話すイングリッシュクラスではじめの方は何を言っているかわからなかったけれど、いろいろ聞いていくうちにわかっていくようになりました。そしてなによりもアタフイロードスタイルの友達を作ることができました。私は、ニュージーランドの友達と文通することになりました。最後の日に私は、ホストファミリーから手紙をもらいました。友達からももらいました。とても嬉しかったです。

めは、とてもワクワクしたし、寒かったです。でもだんだんと楽しくなってきました。また一つニュージーランドでしかできない体験ができてとてもうれしかったです。私は、この20日間のニュージーランドの旅で、たくさんのお話を学んできました。それが今後の日本での暮らしに役立つようにしていきたいです。本当にいい体験ができました。

私は、はじめの一週間は、早く日本に帰りたいと思っていましたが、帰る4日くらい前にはもっともつとつとつにいたいなと思ってきました。私は、ニュージーランドで勉強したこと、自分が思ったことも今でも、自分の行動に表わすようにしています。また、ニュージーランドにホムステイするときは、お世話になったクラークさん一家を思い出して、楽しい旅にしたいです。とても貴重な体験になりました。

きたよ

ランド
中学生



スクールの子供達と加藤君（後列2人目）

海外ホムステイ
二年 加藤 圭一郎
僕はこの夏、ニュージーランド、カティカティのスカーパーンズ一家にホムステイしました。家族は6人、両親と子供4人です。ホストマザーはお世話になったマタフイロードスタイルの校長先生でした。とても明るい家族で、僕は特に12才の男の子と仲良くなりました。ホムステイ初日。家に着き握手をし、お土産を紹介し

とても喜んでいました。さあこれでホムステイ初日になりました。ところがちょっと困ったことがありました。夕食のとき全部食べられなくて困ってしまいました。それを見たホストマザーが「残していいんだよ」と優しく言ってくれました。それから学校も始まりいろいろなことを学校の生徒としてとても楽しい日々を過ごしていききました。そしてとうとう最後の日がやってきました。みんなと別

れるのはとても悲しかったですが、でも笑顔でさよならできてよかったです。こうしてホムステイは終わりました。僕はこのホムステイで一番思ったことは、たとえテストができなくても本当の気持ちを伝えることはできないんだと思いました。だからこれからもっと英語を学び、将来きっと本当の気持ちを伝えるようにがんばりたいです。

議会報告

臨時

11月17日臨時町議会が開かれました。今回の議会は10月16・17日の台風10号の襲来により、近年にない集中豪雨で町道、農林道、河川、農地に被害が発生したことから、一日も早い復旧を図るための災害復旧関係予算などが提案され審議の結果いずれも原案の通り承認、可決されました。

提案された議案は次の通りです。

- 工事請負契約
 - 工 事 名 町道三机大江線道路新設工事（分割1号）
 - 契 約 金 額 1億500万円
 - 契約の相手方 川之浜 太陽建設(有)
- ▷工 事 名 瀬戸町在宅高齢者共同生活支援施設新築工事（変更契約）
- ▷元 請 負 金 額 5,439万円
- ▷変更請負金額 5,597万7千円
- ▷契約の相手方 八幡浜市 堀田建設(株)

- 瀬戸町税条例の一部改正
特定非営利活動促進法が公布されたことに伴い、町税条例の一部を改正したものです。

- 平成10年度瀬戸町一般会計補正予算
台風10号被害に伴う、災害復旧費として、1億3,950万3千円が追加され、総額36億8,829万9千円となりました。

関西瀬戸町同郷会発足

ふるさと再興を支援



関西瀬戸町同郷会の設立と交流会が12月5日(土)夜、大阪市・天保山のホテルで開催された。
同会は、町出身者の一部が世話から始まったもので、会員間の親睦と地元瀬戸町との緊密な連携を図り、相互協力によって郷土の繁栄に寄与することを目的に設立された。

会場となった同ホテルには、大阪、兵庫、京都、奈良といった関西在住の瀬戸町出身者70名と地元瀬戸町からは町長、議長をはじめ、15名が出席。交流会に先立ち、会場の外で大阪湾をバックに瀬戸町太鼓集団「風」のメンバーが勇壮な演奏を披露、交流ムードを盛り上げた。

開会にあたって町長が「町村合併時、1万人の人口が現在約2千8百人余に減少し、過疎と高齢化が進んでいる。しかし、本籍人口は1万5千人を有しており、これは町にとって大きな力。ふるさと瀬戸町も大洲市まで高速道路が延伸する予定であり、少しずつ高速交通時代が訪れようとしており、町も活性化に取り組んでいるところである。今後は、さらに友好を深め、ふるさと瀬戸町の再興のため、

支援をお願いしたい」とあいさつ。
つづいて関西瀬戸町同郷会の設立について提案され、満場一致で承認、初代会長には谷本照夫氏(小島出身)が選任された。



交流会の開会のあいさつをする井上町長

谷本会長は「在阪者の要として絆を深めながら、瀬戸町の特産品や観光の紹介、宣伝情報の効果的な発信など瀬戸町発展に寄与したい」とあいさつされた。

ふるさとを偲び感嘆



なつかしい話しに花が咲く

もふるさとへの思いはいつまでもたつても変らないのだろう。交流会の中でタイトル「21世紀に向けて、瀬戸町」のビデオ上映は、昔なつかしい「ふるさと」の風景を見て感嘆の声。ふるさとを偲ぶ気持ちは膨らみ、会場のムードは最高潮に達した。ふるさと再興のために「何かできたら」と心を打たれたという。

あいさつ

この度は、関係者各位のご努力によりまして、関西瀬戸町同郷会が設立の運びとなり大変うれしく思います。
そして、初代会長という大役をお受けいただいた訳ですが、何分にも産声をあげたばかりの会で、これからのように会を盛り上げ、発展していくか気が引き締まる思いであります。

会長 谷本 照夫



左から 谷本さん、緒方さん、工藤さん、木野さん

役員 (敬称略)
会長 谷本照夫(小島出身)
副会長 緒方立男(塩成出身)
監事 工藤芳子(川之浜出身)
木野忠夫(三机出身)

会員の募集問い合わせ

会員の対象は、関西に在住する瀬戸町出身者及び瀬戸町に縁故あるものとなつていますが、町出身者の知人など対象は、大変緩やかなものとなつております。入会やその他のお問い合わせは、次のとおりです。お気軽にご連絡下さい。お待ちしております。

お問い合わせ先
谷本会長宅
06-1582-2098
役場産業課
0894-152-0111

ふるさとプラザ物産展開催

ホテルに隣接する天保山マーケットプレース内のふるさとプラザ大阪では、12月29日まで伊方町と共同出店し、みかんやちりめん、金太郎いもといった町特産品を即売している。
このプラザには、本町の外に12の出店コーナーが設けられ、全国から色々な特産品が集められている。
ふるさとプラザは、海遊館の隣であることもあって連日多くの客が訪れ、ふるさとの産品をなつかしみ、そして買い求めている。



物産展を盛りあげる「風」の皆さん



ふるさとの味がずらり



在阪者と歓談する谷本議長(右)



楽しい歓談 会場のムードは最高に

交流の輪を関西に
70人余の参加者であったが瀬戸町出身者のパワーが感じられた。この交流の輪を関西一円に広げていけば大きなエネルギーが集集され、すばらしい組織に発展していくことが期待される。このエネルギーを少しでも「ふるさと再興」にご支援していただきたくお願いいたします。

民生児童委員

かわりました

各地区において地域福祉の中心となつて活動いただいている民生委員、児童委員の方が12月1日付けで改選となり次の方々が厚生大臣から委嘱されました。
今回委嘱された方は、新任9名、再任8名となつています。心配ごと、福祉に関するお問い合わせは、お気軽に地区民生委員へご相談下さい。



委嘱状を授ける松本さん(右)

民生委員・児童委員名簿

担当地区	氏名	性別	新再の別	電話番号
三机東・三田	伊勢家 穂子	女	新任	52-0367
上・西	松本 丈治	男	再任	52-0347
上倉・松之浜	和泉 清	〃	再任	52-0776
佐市・高浦	石本 カスミ	女	新任	52-0225
塩成	坂田 中則男	男	〃	52-0770
上	片山 早太郎	〃	〃	52-0654
足成	大森 末茂	〃	再任	52-0763
大江	富永 セツ子	女	〃	52-0659
大志	津川 本良也	男	新任	52-0862
小	高東 高地 守	〃	〃	57-2575
大久	西山 本千沙子	女	再任	53-0306
西	宮本 敏光	男	〃	53-0013
川之浜	水野 亀市	〃	新任	53-0290
西	西川 千代子	女	再任	53-0609
田部・高茂	山本 眞平	男	新任	53-0660
神崎	牧田 美明	〃	再任	53-0864
主任児童委員				
町内	河野 ヤヨイ	女	再任	53-0109

総務 大森 末茂
副総務 河野ヤヨイ
女性部長 富永セツ子
女性副部長 山本千沙子

在宅介護を支援します



- ⑤入浴補助 体の不自由な高齢者の入浴時に必要な入浴補助具(シャワーチェアなど)を貸付いたします。
- ⑥歩行補助器具 歩行が困難な高齢者の室内での移動時に使用する歩行補助器具(四点杖など)を支給いたします。
- ⑦紙おむつ 寝たきり老人で失禁状態にある高齢者に対し、必要な紙おむつを支給します。
- ⑧住宅改修費の助成 高齢者室内での安全性の確保のための手すりの設置や、車椅子対応のための段差の解消など、住宅改修に要する経費の一部を助成いたします。
- ⑨ポータブルトイレ 体の不自由な高齢者の排泄の自立のために必要に応じて貸付いたします。
- ⑩車椅子 体の不自由な高齢者が外出や家庭内での移動に必要な場合に貸付いたします。
- ⑪エアーマット 寝たきりで自分の体位変換が困難な方の、褥瘡予防のために貸付いたします。
- ⑫環境の充実のため介護用電動ベッドを貸付いたします。
- ⑬ケアマット 寝たきり老人の家庭での療養環境の充実のため介護用電動ベッドを貸付いたします。
- ⑭杖 寝たきり老人の家庭での療養環境の充実のため介護用電動ベッドを貸付いたします。
- ⑮エアーマット 寝たきり老人の家庭での療養環境の充実のため介護用電動ベッドを貸付いたします。

お問い合わせは、役場福祉係、地区民生委員、在宅介護支援センターなど

健康の窓

かゆい季節がやってくる

お年寄りの乾燥性皮膚炎

〈お年寄りの皮膚の特徴〉
60歳以上の方々の95%は皮膚が多かれ少なかれ乾燥しており、その半数が「かゆみ」を訴えています。
お年寄りの皮膚をくわしく観察してみますと、皮膚の表面は明らかにひからびて見え、一部は波状の亀裂が入り、さらには網目状になることもあります。年齢とともに皮脂(皮膚のあぶら)が減り続けるためです。
〈冬は大敵です〉
冬に皮膚科を受診するお年寄りの多くは「かゆみ」が主な原因です。
日本の冬は、湿度が低下し、毛布やウールの下着に

触れて刺激が加わると「かゆみ」はさらに増します。そのため、皮膚をかきこわして、湿疹あるいは皮膚炎を起こした状態で受診することがあります。こういう症状を「乾燥性皮膚炎」と呼びます。
乾燥性皮膚炎は女性よりも男性のお年寄りに多く、すね(下腿伸側)から始まり、もも(大腿)、腕および背中へと拡大していきます。

- ①衣類からの刺激を避けるために、肌着はなるべく滑らかな綿織製品を着用する。
- ②長時間の入浴はやめる。石鹸、シャンプーを使用するときは皮脂を落とすまいので注意する。
- ③暖房による湿度の低下に注意し、加湿する。ただし、お年寄りの「かゆみ」は、皮膚の異常乾燥のせいだけとはかぎりません。往々にして糖尿病、痛風、慢性腎不全、慢性的肝障害などをともなうこともあります。この場合、「かゆみ」が続くような場合は、ぜひかかりつけの皮膚科医又は内科医を受診してください。



大久診療所 所長 瀬野 晋吾

おたっしゃです おじいちゃん、おばあちゃん



佐々木 長次さん(三机) 種子さん (明治44年9月18日生) 87歳 (大正6年1月6日生) 81歳

- ◎元気を保つ秘訣は 好き嫌いなく食べる事かな
- ◎好きな物は 花の手入れ、めじろの世話 犬(今は3代目です)
- ◎若い人にひとこと 上を見ず、下を見て暮らしてほしい。(人よりも一歩下がつて)
- ◎瀬戸町について 働く場所がないので、若い人が出て行きさびれていくでしょう。さびしい。
- ◎花を毎年上手に咲かせているそうです。

戸籍の窓

平成10年11月分
お誕生おめでとう

ご結婚おめでとうございます

あなたの一票が愛媛を決める 1月3日(日) 愛媛県知事選挙



みんなそろって
投票しましょう

当日、用事や得病等により投票できない方は前もって不在者投票ができます。

【不在者投票】

○期 間 平成10年12月17日～平成11年1月2日まで
○場所及び時間

瀬戸町役場 本 庁 午前8時30分～午後8時まで
四ツ浜支所 午前8時30分～午後5時まで
※不明な点がございましたら、下記までお問い合わせ下さい。
瀬戸町選挙管理委員会 TEL 52-0111

年金コーナー

暮らしに合わせて
支給年齢が選べます

老齢基礎年金の支給開始年齢は65歳ですが、繰り上げや繰り下げて受けることができます。

繰り上げ支給の場合、支給額は65歳になっても戻りませんのでご注意ください。

繰り上げ支給	支給率
60歳 (58%)	
61歳 (65%)	
62歳 (72%)	
63歳 (80%)	
64歳 (89%)	
65歳 (100%)	

繰り下げ支給

○65歳まで受けられる特別支給の老齢(退職)年金は支給停止になります。

○遺族厚生年金とは65歳まで選択になります。

○障害基礎年金は受けられません。

○寡婦年金は受けられません。

○厚生年金に加入すると退職又は65歳になるまで支給停止されます。

繰り下げ支給	支給率
66歳 (126/112%)	
67歳 (143/126%)	
68歳 (161/143%)	
69歳 (188/161%)	
70歳 ()	

12月26日(出)	9:00～12:30
27日(回)	取り扱わない
28日(理)	
29日(祝)	平常どおり
30日(水)	9:00～17:00
31日(木)	
1月1日(金)	取り扱わない
2日(土)	9:00～12:30
3日(日)	

平成10年11月末現在

- 人口 2,821人 (-3)
- 男 1,310人 (+2)
- 女 1,511人 (-5)
- 世帯数 1,159戸 (±0)
- ()内は先月との比較

※広報に掲載不要の方は届出時に申し出て下さい。

お知らせ 年末年始の業務について

農業活性化センター		大久診療所	
月 日	業 務	月 日	診 療 業 務
12月30日(水)		12月29日(水)	休 診
31日(木)	休 業	30日(木)	午前診療(急患のみ)
1月1日(金)		31日(木)	休 診
2日(土)	午前10時～ 午後3時迄	1月1日(金)	休 診
		2日(土)	午前診療(急患のみ)
		3日(日)	休 診
		4日(月)	平常どおり診療致します

ゴミ収集

- ◇ 12月30日(水)から1月3日(日)までゴミ収集を休みます。
- ◇ 1月4日(月)から平常どおり収集作業を行います。
- ◇ ゴミ収集の休止期間中は、ゴミを出さないようにご協力下さい。

地区名	種 別	12月				1月						
		28日	29日	30日	31日	1日	2日	3日	4日	5日		
三机・上倉・松之浜	可燃物 空き缶・空きビン	●										
大江・志津・小島	可燃物	●										
田部・神崎・高茂	空き缶・空きビン											
大久・川之浜	可燃物		●									
	空き缶・空きビン		●									
塩成・足成	可燃物		●									
高 成・佐市	空き缶・空きビン		●									

分別収集にご協力下さい!!

今年度は世界人権宣言が国際連合で採択されて50周年の記念すべき年にあたり、わたしの人権をスローガンに様々な人権啓発事業が催され、その一環として「小学生人権宣言書コンテスト」が行われました。町内の小学生児童たちも、思いやり、平和、など人権をテーマとした書道作品に取り組み、コンテストに出品した結果、9名の児童が見事入選を果たしました。入選作品は、人権思想高揚

世界人権宣言50周年記念書道コンテスト



人権協議委員から表彰を受ける木村さん

入選児童氏名

三机小5年	木村 舞
大久小5年	松本 勇太
。4年	中里ちひろ
三机小4年	高藤 勇佑
。3年	仲村 まみ
塩成小6年	島津 善代
。4年	實榮ゆかり
川之浜小5年	大成 美咲
。3年	田村 仁